

1. 遺跡名 鐙摺城跡
 (あぶずりじょうあと)
2. 所在地 三浦郡葉山町堀内五ッ合
3. 時代 中世
4. 調査概要

遺跡名の由来は、この地に築かれた城を頼朝が登る時に、乗っていた馬の鐙(あぶみ)が地に摺(す)れたことに由来する。

調査では斜面に小形のやぐらが発見された。やぐらは近世以降に祠(ほこら)としても利用されたようである。



鐙摺城の平坦面



1号やぐら